

会 報

2007年度

1. 春季大会記事

2007年度春季大会は、6月24日(日)に北海学園大学豊平キャンパス7号館にて開催された。以下の通り、一般研究発表、公開講演会および総会が行われた(参加者30名)。

●一般研究発表(10:00~12:00)

鈴木正章(道都大学共通教育部):北海道、後志利別川低地における埋没河岸段丘のAMS¹⁴C年代と沖積層
小畑貴博(北海道大学環境科学院・院):花粉分析法を用いた北海道北部松山湿原における古植生復原
長谷川航(北海道大学環境科学院・院)・香本佳彦(北海道大学理学部・学生)・澤柿教伸(北海道大学環境科学院):北海道南西部北斗市における新洞窟(北海洞)の発見
橋本雄一(北海道大学文学研究科)・大嶋尚(トヨタ自動車):札幌市の公共交通による近接性の時空間構造
一般研究発表については、本号に発表要旨を掲載している。

●公開講演会(13:30~15:00)

飯坂譲二先生(カナダ・ビクトリア大学):衛星リモートセンシングを社会に生かす—実用化への歴史と未来への可能性—(札幌地理サークル第380回例会と共催)

●総会(15:10~16:00)

・2006年度事業報告・決算報告・監査報告について
庶務委員会より2006年度事業報告・決算報告、会計監査より監査報告がそれぞれあり、いずれも承認された。事業報告の内容は、次に挙げる5項目だった。
1) 機関誌「北海道地理」第81号を刊行、2) 春季大会の開催、3) 秋季大会の開催、4) 第16回「私たちの身のまわりの環境地図作品展」(環境地図教育研究会主催)への後援。なお、2006年度末の会員数は、顧問5名、普通会员134名、学生会員27名であった。

2006年度決算報告(カッコ内は予算額):

(収入)	
会費	132,000(386,000)
雑収入	40,256(75,000)
<広告料	0(60,000)>
<会誌販売	3,500(10,000)>
<寄付金	0(5,000)>

<その他	36,756(0)>
前年度繰越金	441,158(441,158)
計	613,414(902,158)

(支出)

会誌印刷費	356,160(380,000)
事務費	2,466(10,000)
通信費	57,380(55,000)
<学会誌郵送	11,880(15,000)>
<大会関係	25,550(25,000)>
<その他	19,950(15,000)>
謝礼	5,000(10,000)
秋季大会補助	2,940(40,000)
会議費	4,460(10,000)
予備費	0(397,158)
次年度繰越金	185,008(0)
計	613,414(902,158)

※会誌印刷費は第81号分。

・2007年度事業計画案・予算案について

庶務委員会より2007年度事業計画と、それに伴う予算案が提案され、承認された。事業計画案の内容は、次に挙げる5項目だった。1) 機関誌「地理学論集」第82号を刊行、2) 春季大会の開催、3) 秋季大会の開催、4) 例会の開催、5) 第17回「私たちの身の回りの環境地図作品展」(環境地図教育研究会主催)の後援。これに伴う予算案が庶務委員会より提案・説明され、承認された。

2007年度予算案:

(収入)	
会費	367,850
雑収入	48,000
<広告料	40,000>
<会誌販売	4,000>
<寄付金	4,000>
前年度繰越金	184,897
計	600,747

※会費収納率70%にて計算。

(支出)	
会誌印刷費	250,000
事務費	10,000
通信費	50,000
<学会誌郵送	15,000>
<大会関係	25,000>
<その他	10,000>
謝礼	10,000
秋季大会補助	10,000
会議費	5,000
予備費	265,747
計	600,747

※会誌印刷費は第82号分。

2. 秋季大会記事

2007年度秋季大会として、10月14日（日）に、経済地理学会北東支部・札幌地理サークルと共催で巡検を実施した。参加者は17名だった。案内者は、高平順夫（藤女子中・高等学校）、山内正明（藤女子中・高等学校）、金森正郎（札幌東高等学校）、橋本雄一、梅田克樹（北海道大学文学研究科）で、実施にあたっては貸切バスを使用した。コースは次の通りである。JR札幌駅北口～札幌周辺の屯田兵村、札幌村タマネギ産地（車中より見学）～サッ

ポロビール博物館（説明あり）～Ario札幌苗穂ショッピングセンター（昼食）～セラミックアートセンター（江別レンガ産地の発展についての説明）～札幌本府（都心地区の徒歩巡検）～JR札幌駅南口。終了後に懇親会を開催した。詳細については、本号掲載の巡検報告を参照されたい。

3. その他

・北海道地理学会の会誌の名称が「北海道地理」から「地理学論集」に変更された。なお、号数は受け継がれ、2007年7月には地理学論集第82号が刊行された。

・第17回「私たちの身のまわりの環境地図作品展」（環境地図教育学会主催）における優秀作品に対して、北海道地理学会会長賞を授与した。

「はくのあそび場地図 もこと編」

網走市立東小学校3年 本間航太

「商店に焦点を—自分の行動範囲を探る—」

筑波大学附属駒場中学校1年 水野隼輔

・会員消息（会誌82号掲載以降、敬称略）

入会：尾方隆幸（国際日本文化研究センター）、戸田千速

退会：大丸裕武、高倉嗣昌、山田周二